

【本部】

《監事監査》

- 1 開催日 平成 30 年 4 月 25 日（木）13 時 30 分から 15 時 30 分
監事 1 名・理事長・園長立会
場 所 当園事務室
- 2 開催日 平成 30 年 8 月 7 日（火）13 時 30 分から 15 時 30 分
監事 1 名・理事長・園長立会

《評議員選任・解任委員会》

- 1 開催日 平成 30 年 5 月 11 日（金）15 時～15 時 45 分
定数 3 名全員出席 理事長、園長立会
第 1 号議案 黒木スナヲ氏辞任による池田民子氏選任の件
- 2 開催日 平成 30 年 12 月 23 日（日）18 時～18 時 10 分
定数 3 名全員出席 理事長、園長立会
第 1 号議案 評議員選任の件

《評議員会》

- 1 開催日 平成 30 年 6 月 2 日（土）16 時 20 分～17 時 40 分
場 所 喜重会館（日向市原町 4-5-5）

評議員の総数 4 名 議決に加わることができる評議員の総数 4 名

出席した評議員の数 4 名

評議員 植野守、小林明、青柳淳太郎、池田民子

評議員会に出席した理事及び監事

理事長 黒木三郎、理事 糸平一彦、小林錬一、橋口邦弘、福良信一

理事 河野義郎、監事 大野靖文

議長 評議員 植野守

議事録の作成に係る職務を行ったもの 理事 河野義郎

報告事項 （平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）の内容報告の件
黒木スナヲ氏の辞任による池田民子氏の評議員就任報告

議事 第 1 号議案 平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）財産目録及
計算書類承認の件

第 2 号議案 定款変更の件

第 3 号議案 定款 10 条関連 理事及び監事並びに評議員に対する報酬等 の支給の基

- 2 開催日 平成 30 年 12 月 23 日（日）18 時 10 分～18 時 30 分
場 所 喜重会館（日向市原町 4-5-5）

評議員の総数 4名 決議に加わることができる評議員の総数 4名
評議員会に出席した評議員の数 4名

評議員 植野守、青柳淳太郎、池田民子、寺原政志

評議員会に陪席した役員

理事長 黒木三郎、理事 糸平一彦、理事 福良信一

理事 橋口邦弘、河野義郎、監事 中村公彦、大野靖文、

選任解任委員 黒木幸代、黒木八千代

議長 評議員 植野守

議事録署名人 池田民子 寺原政志

議事録の作成に係る職務を行ったもの 理事 河野義郎

報告事項 評議員選任・解任委員会報告：小林明氏死去に伴う評議員 寺原政志氏の就任についての報告

第1号議案 定款 10 条関連 理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給の基準に関する規則の変更

《理事会》

- 1 開催日 平成 30 年 5 月 11 日(金) 11 時～15 時
理事定数 6 名全員参加・ 監事定数 2 名全員参加
場所 認定こども園やまげほいくえん事務室
議事 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告及び収支決算の件
第 2 号議案 監事監査報告の件
第 3 号議案 平成 30 年度会計補正予算（第 1 回）の件
第 4 号議案 評議員黒木スナヲ氏辞任に伴う推薦の件
第 5 号議案 定款変更の件
第 6 号議案 定款 10 条関係報酬等の支給基準の件
第 7 号議案 評議員会の開催と議案の件

- 2 開催日 平成 30 年 12 月 23 日（日）午後 16 時 40 分～17 時 45 分
場所 喜重会館 会議室
理事定数及び出席理事 6 名
出席理事 理事長 黒木三郎（議長）
理事 糸平一彦、小林鍊一、橋口邦彦、福良信一、
河野 義郎（記録）
監事定数 2 名
出席監事 2 名 中村公彦、大野靖文
陪席者 評議員 植野守、青柳淳太郎、池田民子、寺原政志（候補）
評議員選任・解任委員 黒木幸代、黒木八千代
議案 第 1 号議案 給与規程の変更の件

- 第2号議案 平成30年度補正予算第2回の件
第3号議案 経理規程の変更の件
第4号議案 やまげほいくえん園則変更の件
第5号議案 定款施行細則の変更の件
第6号議案 評議員小林明氏の死去に伴う寺原政志氏の推薦について
第7号議案 定款10条関連 理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給の基準に関する規則の変更の件
第8号議案 その他（理事長執行報告（行政監査報告・宮崎県補助事業に伴う随意契約等）を含む）

- 3 開催日 平成31年3月28日(木) 18時00分より
場所 当園事務室

理事定数及び出席理事

- ① 理事定数 6名
出席理事 6名 理事長 黒木三郎（議長）
理事 糸平一彦、小林鍊一、橋口邦弘、福良信一、河野義郎（記録）
- ② 監事定数 2名
出席監事 2名 監事 大野靖文、中村公彦

議案

- 第1号議案 処遇改善費加算の件
第2号議案 平成30年度予算更正第3回の件
第3号議案 職員異動の件
第4号議案 平成31年度事業計画及び収支予算の件
第5号議案 利益相反取引の件（駐車場）
第6号議案 任期満了に伴う理事及び監事推薦の件
第7号議案 天皇陛下即位に伴う休日の件
第8号議案 第7号議案に伴う出勤の取り扱いの件

【施設】

- ・ 定員 55 名 （1号認定15名・2号認定21人・3号認定19名）
- ・ 開所時間 延長保育を含む開所時間 7時から16時半までの11時間半でお迎えの時間がそれ以降になる世帯については都度対応。

1. 施設事業運営

(1) 児童の処遇

イ、園児組編成と入所児数

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年合計				
		標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間	合計		
1号	4歳以上児	10		10		10		11		10		10		10		10		10		10		10		10		10		121	121	
	満3歳児	0		0		1		2		3		3		3		3		3		3		5		5		5		33	33	
	3歳児	5		5		5		6		6		6		6		6		7		7		7		7		6		72	72	
	小計	15		15		16		19		19		19		19		19		20		22		22		22		21		226		
本園	3号 乳児	1	1	3	1	3	1	4	1	4	2	6	2	7	2	7	3	8	2	8	2	8	2	8	2	8	2	67	21	88
	1~2歳児	19	2	19	2	18	2	17	2	16	3	17	2	17	2	17	2	17	2	16	1	16	1	16	1	15	1	204	22	226
	2号 3歳児	6	0	6	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	1	6	2	6	1	6	1	6	1	6	1	6	1	77	7	84
	4歳以上児	9	0	9	0	9	0	9	0	10	0	10	0	10	0	10	0	10	0	10	2	10	2	10	2	10	2	116	6	122
	小計	38		40		40		40		42		44		46		47		46		46		46		46		45		520		
	合計	53		55		56		59		61		63		65		66		66		68		68		66		66		746		

ロ、健康管理

日常の保育活動を通じて、保健管理の徹底や衛生環境の整備、学校医（内科2回、歯科1回）による健康診断、毎月の身体計測、日々登園時の健康観察（個別の清潔及び外傷の有無の確認）年2回の尿検査等を実施し、園児の健康状態を把握し保持している。また、日向市から派遣された歯科医によるフッ素指導を受けた。満4才以上児には、フッ素洗口を保護者の承諾の下おこなった。

ハ、栄養管理

保育所等における栄養給与目標量算出表等により栄養管理する。また、毎月1回日向市子ども子育て協議会給食部会会議に参加すると共に、毎月の職員会議等でも検討し次のようなことに留意し献立を作成している。

1. 栄養についての配慮は、子どもたちの発育の段階や健康状態、個人差も含めて、質や量、調理方法を十分考慮している。
2. 食品選択についての配慮は、その季節の旬の物を取り入れ常に変化を持たせている。また、栄養必要量の過不足を招かないためなるべく多くの食材を取り入れ栄養管理をしている。
3. 嗜好に対する配慮については、偏った食生活にならないよう調理の工夫で、子どもが嫌いと思われる食品でも食べることができるようにし、また、味付けは大人のものより薄味にしている。

ニ、保 育

家庭と連携を密にして家庭養育の補完を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるように、健全な心身の発達を図るようにと考え、各年齢児の年間保育計画・年間指導計画・月等に基づき日々の保

育及び教育に取り組んでいる。

スマイルホーム主催の人形劇（像使いのそむぼっく）で入所者の方との交流

スマイルホームにてコンサート（大野ゆうた）鑑賞にて入社者の方との交流

ホ、安全管理

園児の生命、身体を危険から保護することを目的とし、年間避難訓練計画により毎月1回の避難訓練を計画に基づいて実施した。

また、不測の事態に備え、必要な救急用の薬品、材料を常備するとともに、救急処置の意義を正しく理解し、保育教諭としての処置を熟知するように日向消防署の普通救命講習Ⅰの講座に参加し技術の向上に努めた。その他、園児保険加入・地震発生時に備え避難訓練もできる『地震の見張り番』を活用した避難訓練を実施している。

へ、地域の子育て支援

一般型一時預保育の総実施数 13 日

在園児以外の子育て相談は無

園庭開放利用数 14 件

パパママ応援団を実施するも利用者なし

宮崎県赤ちゃんの駅事業協賛

10/12 人形劇『ヘンゼルとグレーテル』東郷幼稚園招待

11/13 パントマイム 東郷幼稚園招待

3/20 ピエロロック一座 東郷幼稚園招待

ト、幼稚園型一時預及び同土曜預

① 1号認定児の教育保育時間終了後の預保育の実施

補助事業・・・4月から3月の総利用実績4,662件

② 1号認定児の土曜保育の実施・・・総利用実績174件

チ、小学校等との連携

① 幼保小中連絡協議会（日向市内の各校長等との情報交換）

（園長） 6月21日（木）大王谷コミュニティーセンターにて

（園長） 2月19日（火）同上

③ 第3回東郷中学校区特別支援教育連絡会（区内の特別支援対応児についての会議）

（主幹教諭）3月19日（火）東郷学園にて

④ 幼保小連携に係る交流会（東郷学園・東郷幼稚園・やまげほいくえん）

2月21日（木）園児と児童の交流会

⑤ 幼保小中、教員等交流夏季研修会 視察等（区内教員、10名）

8月3日（金）当園の園内環境及び遊具教具の紹介と園児の観察・情報交換

⑤ 新入学児童に関する引継ぎ会（教務主任）3月

東郷学園

富高小学校

坪谷小学校

塩見小学校

(2) 職員の処遇

イ、健康管理

年1回の健康診断（35歳以上は成人病予防検診、35歳以下は一般健康診断）、給食従事者は毎月1回、その他の職員は2ヶ月に1回の検便を行うが、異常は無かった。また、日々

の健康状態について各職員に申し出るよう伝えてある。なお、調理従事者については、ノロウイルスの検査を12月から3月の間に行った。

ロ、労務管理及び待遇

就業規則及び給与規程等に基づき、公平に労務管理及び待遇を行っている。また、職員処遇改善事業により処遇改善をおこなった。

ハ、研 修

年度初めに社会福祉人材研修センター事業計画等により受講申し込みをし、計画的に受講している。(別紙添付①)

ニ、職員会

毎月1回定期的に行っている。これまでは、閉園後の時間を当てていたが、本年度については昼間の時間を利用しおこなった。また、クラス代表のリーダー会を週に1回行った。

ホ、福利厚生

インフルエンザ予防接種の補助。

福祉医療機構及び宮崎県社会福祉施設等退職共済への常勤職員の加入

ソウウエルクラブの加入

定期健康診断の実施

職員のクラブ活動の推進

(3) 保護者

イ、総会及び役員会

総会及び監査は、各3月に行い、役員会は、4・6・9・11・11・2月に行った。

保護者会からキッズソファ1台の贈呈を受けた

ロ、一日保育士体験デー

保護者の都合を付けやすいように、年間の実施日一覧表を配布し計画的な参加ができるよう配慮した。1日保育士体験で子どもの様子を見ていただいた。

ハ、その他

4/27・8/24・8/31・2/8・2/22月に以上児・未満児別々の日に保護者クラス会を行った。その際には、子どもの預かりを行い参加しやすく配慮した。また、祖父母招待の行事を3回開催。

二、家庭教育学級の実施年10回

(4) その他

- ・ 前30分延長保育事業の委託を受けた。
- ・ 地域活動の世代間交流として牧水園12月に訪問した。
- ・ 幼年消防クラブ消防出初式参加
- ・ 地域の祭事への太鼓や踊りでの参加(牧水の里の夏祭り)

2. 施設事業管理

(1) 事務関係

イ、園だより 毎月1回発行

ロ、給食だより 毎月1回発行

(2) 施設設備関係(固定資産に係るもの)

イ 園バス 車検と点検3回

ロ 築山新設

ハ 大型遊具 丸太タワーの設置とその照明工事・

法人単位事業活動計算書

平成30年度

社会福祉法人 明德福祉会

合計

(自)2018年 4月 1日 (至)2019年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
【サービス活動増減の部】			
収益			
保育事業収益	123,275,301	116,456,208	6,819,093
経常経費寄附金収益	50,000	30,000	20,000
サービス活動収益計(1)	123,325,301	116,486,208	6,839,093
費用			
人件費	86,367,870	78,066,724	8,301,146
事業費	12,493,406	12,301,285	192,121
事務費	8,899,288	9,183,880	△284,592
減価償却費	9,197,762	8,893,284	304,478
国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,808,003	△4,857,467	49,464
サービス活動費用計(2)	112,150,323	103,587,706	8,562,617
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	11,174,978	12,898,502	△1,723,524
【サービス活動外増減の部】			
収益			
受取利息配当金収益	13,032	11,294	1,738
その他のサービス活動外収益	1,333,342	1,236,576	96,766
サービス活動外収益計(4)	1,346,374	1,247,870	98,504
費用			
その他のサービス活動外費用	1,226,692	1,082,303	144,389
サービス活動外費用計(5)	1,226,692	1,082,303	144,389
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	119,682	165,567	△45,885
経常増減差額(7)=(3)+(6)	11,294,660	13,064,069	△1,769,409
【特別増減の部】			
収益			
拠点区分間繰入金収益	2,000,000	3,000,000	△1,000,000
特別収益計(8)	2,000,000	3,000,000	△1,000,000
費用			
固定資産売却損・処分損	6		6
拠点区分間繰入金費用	2,000,000	3,000,000	△1,000,000
その他の特別損失		70,737	△70,737
特別費用計(9)	2,000,006	3,070,737	△1,070,731
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△6	△70,737	70,731
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	11,294,654	12,993,332	△1,698,678
【繰越活動増減差額の部】			
前期繰越活動増減差額(12)	19,490,729	17,497,397	1,993,332
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	30,785,383	30,490,729	294,654
その他の積立金積立額(16)	10,000,000	11,000,000	△1,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=13+14+15-16	20,785,383	19,490,729	1,294,654